

# 京都SDGsパートナー登録証



月島テクノメンテサービス株式会社は、  
SDGs、CO<sub>2</sub>ゼロに  
取り組むことを宣言します。

## ●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

弊社のメイン事業である上下水道事業は、設備の老朽化や技術の伝承等の様々な課題を抱えています。これらの課題に対し、弊社の技術やノウハウを活かし社会課題の解決に貢献し、あらゆる生物に不可欠な「水」の環境整備によって持続可能な水インフラ社会の実現に貢献していきます。

## ●SDGsに関する重点的な取組●

社員が相互の人権を尊重し合い、また、働きがいを感じられる職場づくりを目指し、健康経営への取り組みや多様な人材活躍の実現で、個人と組織の両方の能力を高め、効率的な業務遂行を実現することで、時間外労働を縮減し、社員のプライベート時間の増加に取り組めます。

クリーンエネルギーの普及拡大を目指し、下水汚泥の固形燃料化やバイオマスガスを活用した発電を行い、環境負荷の低減に取り組めます。

多くの浄水場・下水処理場の運転管理を通じて淀川水系の「利用」と「再生」を担うことにより、きれいで安全な飲料水の提供や、豊かで美しい海洋の保全に取り組んでいます。

## ●文化や地域活動に関する重点的な取組●

持続可能な上下水道サービスを提供することを命題とし、社会インフラを支える企業として、BCPに基づく緊急時の体制および対応力の強化をはかるとともに、安心・安全に暮らせる地域、社会づくりに本業として貢献するほか、桂川流域クリーン大作戦等の地域活動や、応急給水活動にも取り組んでいます。

2023年6月30日

(登録番号：00229)

月島テクノメンテサービス  
株式会社

代表取締役社長 伊藤道夫



京都市長

門川 大作

